【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-530965(P2004-530965A)
【公表日】平成16年10月7日(2004.10.7)
【年通号数】公開・登録公報2004-039
【出願番号】特願2002-560001(P2002-560001)
【国際特許分類第７版】
　ＧＯ６Ｆ　12/00
　ＧＯ６Ｆ　15/00
【ＦＩ】
　ＧＯ６Ｆ　12/00　　５２０Ｐ
　ＧＯ６Ｆ　12/00　　５２０Ｅ
　ＧＯ６Ｆ　12/00　　５４５Ａ
　ＧＯ６Ｆ　15/00　　３１０Ｕ

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月25日(2005.1.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
特定された情報に関連する固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を生成することと、
　該情報の場所のアドレスを受信することと、
　該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを受信して、該メタデータが該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関する説明的なデータを提供することと、
　該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と該メタデータがお互いにより識別可能になるように、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を該メタデータに関連付けることと、
　二段階登録コミットメントの第一段階において、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を実行する前に、該メタデータをメタデータ・データベースに登録することと、
　該メタデータが該メタデータ・データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成することと、
　該情報の該場所に関連する該アドレスを持つ該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行して、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベース内で固有であって、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録が二段階登録コミットメントの第二段階であって、二段階登録コミットメントの第一段階で該メタデータの登録を実行した後に起こることと、
　該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成することと、
　二段階登録コミットメントの何れかの段階でエラーが生成された場合、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を否認することと、

から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。
【請求項２】
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録が、一つのエンティティを表すエンティティ情報へと解決されることを特徴とする請求項第１項に記載の方法。
【請求項３】
該エンティティが一人の人物であることを特徴とする請求項第２項に記載の方法。
【請求項４】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックス構成要素を自動的に決定することと、
　固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の該プレフィックス構成要素の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行して、該プレフィックス構成要素が該データベース内で固有であって、該プレフィックス構成要素を次に続く固有なサフィックスを持つ固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録のベースとして用いることができることと、
から更に成る請求項第１項に記載の方法。
【請求項５】
メタデータのメタデータ・データベースへの登録が、ユーザーからの該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を発行しないようにとのリクエストにより、否認されることを特徴とする請求項第１項に記載の方法。
【請求項６】
情報のために記憶ファシリティ内のスペースを割り当てることと、
　該割り当てたスペースの場所を通信ネットワーク上でアドレス可能、アクセス可能にすることと、
　該情報を該割り当てたスペースに保存することと、
　該情報に関連する固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を生成することと、
　該情報が保存されている場所に関連する該アドレスを持つ該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行して、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベース内で固有であることと、
から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。
【請求項７】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックス構成要素を自動的に決定することと、
　固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の該プレフィックス構成要素の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行して、該プレフィックス構成要素が該データベース内で固有であって、該プレフィックス構成要素を次に続く固有なサフィックスを持つ固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録のベースとして用いることができることと、
から更に成る請求項第６項に記載の方法。
【請求項８】
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを受信して、該メタデータが該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関する説明的なデータを提供することと、
　該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子とメタデータがお互いにより識別可能になるように、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を該メタデータに関連付けることと、
から更に成る請求項第６項に記載の方法。
【請求項９】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックス構成要素を自動的に決定することと、

固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の該プレフィックス構成要素の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行して、該プレフィックス構成要素が該データベース内で固有であって、該プレフィックス構成要素を次に続く固有なサフィックスを持つ固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録のベースとして用いることができることと、
から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。
【請求項１０】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の前記プレフィックス構成要素のためのメタデータを受信して、該メタデータが該プレフィックスに関する説明的なデータを提供することと、
該プレフィックスと該メタデータがお互いにより識別可能になるように、該プレフィックスを該メタデータに関連付けることと、
から更に成る請求項第９項に記載の方法。
【請求項１１】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックス構成要素のためのインストラクション信号を自動的に生成すること、
から成るコンピュータを用いた方法。
【請求項１２】
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を登録するための情報のためのスペースを割り当て、該割り当てたスペースの場所を通信ネットワーク上でアドレス可能、アクセス可能にするためのインストラクション信号を自動的に生成すること、
から更に成る請求項第１１項に記載の方法。
【請求項１３】
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースに登録するためのインストラクション信号を自動的に生成して、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベース内で固有であること、
から更に成る請求項第１１項に記載の方法。
【請求項１４】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を登録するためのインストラクション信号を自動的に生成することと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を登録するための情報のためのスペースを割り当て、該割り当てたスペースの場所を通信ネットワーク上でアドレス可能、アクセス可能にするためのインストラクション信号を自動的に生成することと、
から成るコンピュータを用いた方法。
【請求項１５】
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を登録されるエンコードされた情報を持つインストラクション信号を自動的に生成すること、
から更に成る請求項第１４項に記載の方法。
【請求項１６】
所望の情報を特定することと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックスを特定することと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のサフィックスを特定することと、
該所望の情報の場所を特定することと、
全ての特定された所望の情報、プレフィックス、サフィックス及び場所を固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子データベースに登録するために提出することを実行することと、
から成るコンピュータを用いて所望の情報と固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子との関連性を確立する方法。
【請求項１７】

所望の情報の該特定が、インタラクション・インターフェースと通信するようになっているアプリケーション・プログラミング・インターフェースを介してコンテンツ・オーサーリング・アプリケーション内の情報へのアクセスを提供している該コンテンツ・オーサーリング・アプリケーションの選択ツールを介していることを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項１８】
プレフィックスの該特定が、発行者の登録ツールを呼び出すことを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項１９】
メタデータを特定すること
から更になる請求項第１６項に記載の方法。
【請求項２０】
提出を実行する特定が、メタデータをメタデータ・データベースに提出して、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子データベースに提出されたそれぞれのデータに関連付けるように更に構成したことを特徴とする請求項第１９項に記載の方法。
【請求項２１】
データ提出を実行する該特定が、ドキュメントのために固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を登録することを実行することを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項２２】
データ提出を実行する該特定が、情報の選択のために固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を登録することを実行することを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項２３】
該情報の選択のための固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録の該発効が、更なるユーザー・インタラクションなしに自動であることを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項２４】
データ提出を実行する該特定が、仮の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を保存することを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項２５】
該仮の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が、ファイルに保存されることを特徴とする請求項第２４項に記載の方法。
【請求項２６】
データ提出を実行するメカニズムが、仮の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを保存することを特徴とする請求項第１６項に記載の方法。
【請求項２７】
該保存されたメタデータが、ドキュメント情報を含み、
該ドキュメント情報が、自動ドキュメント生成バリューを含むことを特徴とする請求項第２６項に記載の方法。
【請求項２８】
特定された情報に関連する固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を生成する手段と、
該情報の場所のアドレスを受信する手段と、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを受信する手段で、該メタデータが該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関する説明的なデータを提供する、該受信する手段と、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と該メタデータがお互いにより識別可能になるように、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を該メタデータに関連付ける手段と、
二段階登録コミットメントの第一段階で該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を実行する前に、該メタデータを該メタデータ・データベースに登録する手段と、

該メタデータが該メタデータ・データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成する手段と、
該情報の該場所に関連する該アドレスを持つ該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行する手段で、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベース内で固有であって、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の該登録が二段階登録コミットメントの第二段階であって、二段階登録コミットメントの第一段階で該メタデータの登録を実行した後に起こる、該実行する手段と、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成する手段と、
二段階登録コミットメントの何れかの段階でエラーが生成された場合、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を否認する手段と、
から成る情報にアクセスするためのシステム。
【請求項２９】
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録が一つのエンティティを表すエンティティ情報へと解決されることを特徴とする請求項第２８項に記載のシステム。
【請求項３０】
該エンティティが一人の人物であることを特徴とする請求項第２９項に記載のシステム。
【請求項３１】
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックス構成要素のためのインストラクション信号を自動的に生成する手段、
から成るコンピュータを用い、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックス構成要素を、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースに登録するためのインストラクション信号を自動的に生成する手段で、該プレフィックス構成要素が該データベース内で固有であって、該プレフィックス構成要素を次に続く固有なサフィックスを持つ固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録のベースとして用いることができる、該自動的に生成する手段、
から更に成るシステム。
【請求項３２】
所望の情報を特定することと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックスを特定する手段と、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のサフィックスを特定する手段と、
該所望の情報の場所を特定する手段と、
全ての特定された所望の情報、プレフィックス、サフィックス及び場所を固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子データベースに登録するために提出することを実行する手段と、
から成るコンピュータを用いて所望の情報と固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子との関連性を確立するシステム。
【請求項３３】
プロセッサによって読み出し可能な媒体に保存されたプログラムで、情報にアクセスするための該プログラムが、
特定された情報に関連する固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を生成するモジュールと、
該情報の場所のアドレスを受信するモジュールと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを受信するモジュールで、該メタデータが該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関する説明的なデータを提供する、該受信するモジュールと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と該メタデータがお互いにより識別可能になるように、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を該メタデータに関連付け

るモジュールと、
二段階登録コミットメントの第一段階で該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を実行する前に、該メタデータを該メタデータ・データベースに登録するモジュールと、
該メタデータが該メタデータ・データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成するモジュールと、
該情報の該場所に関連する該アドレスを持つ該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行するモジュールで、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベース内で固有であって、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の該登録が二段階登録コミットメントの第二段階であって、二段階登録コミットメントの第一段階で該メタデータの登録を実行した後に起こる、該実行するモジュールと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成するモジュールと、
二段階登録コミットメントの何れかの段階でエラーが生成された場合、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を否認するモジュールと、
から成る該プログラム。
【請求項３４】
一つのプロセッサと、
該プロセッサと通信可能に接続されている一つのメモリと、
該メモリに保存されている一つのプログラムで、
特定された情報に関連する固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を生成するモジュールと、
該情報の場所のアドレスを受信するモジュールと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを受信するモジュールで、該メタデータが該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関する説明的なデータを提供する、該受信するモジュールと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と該メタデータがお互いにより識別可能になるように、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を該メタデータに関連付けるモジュールと、
二段階登録コミットメントの第一段階で該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を実行する前に、該メタデータを該メタデータ・データベースに登録するモジュールと、
該メタデータが該メタデータ・データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成するモジュールと、
該情報の該場所に関連する該アドレスを持つ該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子及び関連する情報の場所を解決するためのデータベースへの登録を実行するモジュールで、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベース内で固有であって、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の該登録が二段階登録コミットメントの第二段階であって、二段階登録コミットメントの第一段階で該メタデータの登録を実行した後に起こる、該実行するモジュールと、
該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が該データベースへの登録に失敗した場合にエラー信号を生成するモジュールと、
二段階登録コミットメントの何れかの段階でエラーが生成された場合、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子の登録を否認するモジュールと、
を含む該プログラムと、
から成る装置。
【請求項３５】

一つのプロセッサと、
該プロセッサと通信可能に接続されている一つのメモリと、
該メモリに保存されている一つのプログラムで、
所望の情報を特定するモジュールと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックスを特定するモジュールと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のサフィックスを特定するモジュールと、
該所望の情報の場所を特定するモジュールと、
全ての特定された所望の情報、プレフィックス、サフィックス及び場所を固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子データベースに登録するために提出することを実行するモジュールと、
を含む該プログラムと、
から成り、
データ提出を実行するメカニズムが、仮の固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のためのメタデータを保存することを特徴とし、
該保存されたメタデータが、ドキュメント情報を含み、
該ドキュメント情報が、自動ドキュメント生成バリューを含み、
該自動ドキュメント生成バリューが、グロッサリー情報であり、
該自動ドキュメント生成バリューが、グロッサリー情報であることを特徴とする装置。
【請求項３６】
メモリにおいて、ユーザーのアプリケーション・モジュール・コマンドを呼び出す選択に応答するアプリケーション・プログラムによって呼び出し可能なインタラクション・インターフェースで、
所望の情報を特定する選択インターフェース・メカニズムと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のプレフィックスを特定するインタラクション・インターフェース・メカニズムと、
固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のサフィックスを特定するインタラクション・インターフェース・メカニズムと、
該所望の情報の場所を特定するインタラクション・インターフェース・メカニズムと、
全ての特定された所望の情報、プレフィックス、サフィックス及び場所を固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子データベースに登録するために提出することを実行するインタラクション・インターフェース・メカニズムと、
該メカニズムの全てを表示する表示エリアと、
から成る該インターフェース。